

広報

# よしだ 7

2010 No.612

大きく羽ばたけ！

侍ブルーのように



特集

科学への扉を開く



# 特集 科学への 扉を開く

「ちいさな理科館」は、子どもたちが「科学への扉を開く」という考えのもと、平成19年度に計画、20年度に基本実施設計を行い、21年度に建設工事に着手し、この6月30日に吉田町立図書館の西側に完成しました。

今、科学技術の発展によりコンピュータや携帯電話などが普及し、私たちの日常生活は非常に便利になりました。その反面、自分で考えて行動する機会が減ってしまいました。大人でもそうなのですから、ましてや、生まれた時から高度な科学技術の発展したわが国に住む子どもたちには、その傾向が強くなっています。このままでは、人間が本来持っている、優れた「感性」や「からだの特性」が失われていき、自ら考えたり、行動することができない子どもが増えてしまいます。

そこで、「ちいさな理科館」は、そこに行けば実物があり、本物に触れられ、体験ができる場とし、子どもたちに自然や現象に接してもらい、自ら

考える力や、感性を養うことが出来る場の提供を目指しています。

子どもたちが実際に自分の頭で考え活動し、そして目で見、耳で聞いたことに対してまた考える。そういった自分で生きていく力を養ってもらう場。それが「ちいさな理科館」です。

つまり、「科学への扉を開く」というのは、単純に理科に関する興味を増してもらうだけでなく、子どもたちに自ら考える力を養ってもらうという意味を持っています。

これにより、将来的に子どもたちが理科に対してだけでなく、さまざまなことに関して自ら考える力を持ち、多様な道を選択出来るのではないかと考えます。



## 文月

### C O N T E N T S

特集 科学への扉を開く	03~09
町長からのメッセージ	10~11
まちのわだい	12~13
まちからのお知らせ	14~17
情報ボックス	18~21
今月のイチオシ 子どもをはぐくむ地域教育推進事業	22~23
保健だより	24
みんなで育てよう 介護保険	25
としょかんだより	26
給食メニュー、人の動き ほか	27
かがやく笑顔 Happy Birthday (ハッピーバースデー)	28

# 7

2010 No.612



# ちいさな理科館



# Lab1

1\_図書館に面した玄関には名誉館長の有馬朗人氏に書いて頂いた字を彫った木製の館名板を設置/2\_吹き抜けのある2階デッキは落下実験を想定/3\_実験や観察、ギャラリーなどとして使用する1階。ラボ1とラボ2の仕切りを外すと広いスペースとなる



ちいさな理科館の玄関には、名誉館長の有馬朗人先生に書いて頂いた字を、吉田中学校の学校林の杉材に彫って作った木の館名板が飾られます。

## 8月7日オープン!



ちいさな理科館イメージキャラクターの「りかごん」

### ちいさな理科館の概要

ちいさな理科館の部屋は、ラボ1、ラボ2、オープンラボ、ギャラリー、倉庫1、倉庫2および事務室で構成されています。

ラボ1は、ものづくりを通してものの仕組みや自然の原理を覚えることを目的とした部屋です。

ラボ2は、実験台と流し台、ガス・水道を備えた実験観察を行う部屋です。

オープンラボはスクリーンを設置し画像を通して視覚に訴える学習をする場で、左右のラボ1とラボ2との仕切りを外せば広いスペースを活用した実験を行う場所となります。

ギャラリーは、吉田町の自然を映した写真、地域の産業の紹介、吉田町の歴史に関するもの、そのほか自然科学に関するものなどを展示するため、入口付近に設けています。2階に設けた倉庫1と2は、実験を行うためにつくった材料や、備品などを置く場所として、暗闇での実験が可

能です。

また倉庫に通じるデッキ部分は、吹き抜けの天井を利用して、落下実験を想定しています。

ラボ1、2、オープンラボからは直接外に出て、雨の日でも屋外の実験ができるよう、片流れの屋根を長くのばしたオープンテラスとしています。玄関は、図書館に面しているため、実験の手順や実際に実験を行って理解できなかった部分などを図書館にある本を使ってすぐに調べることができます。

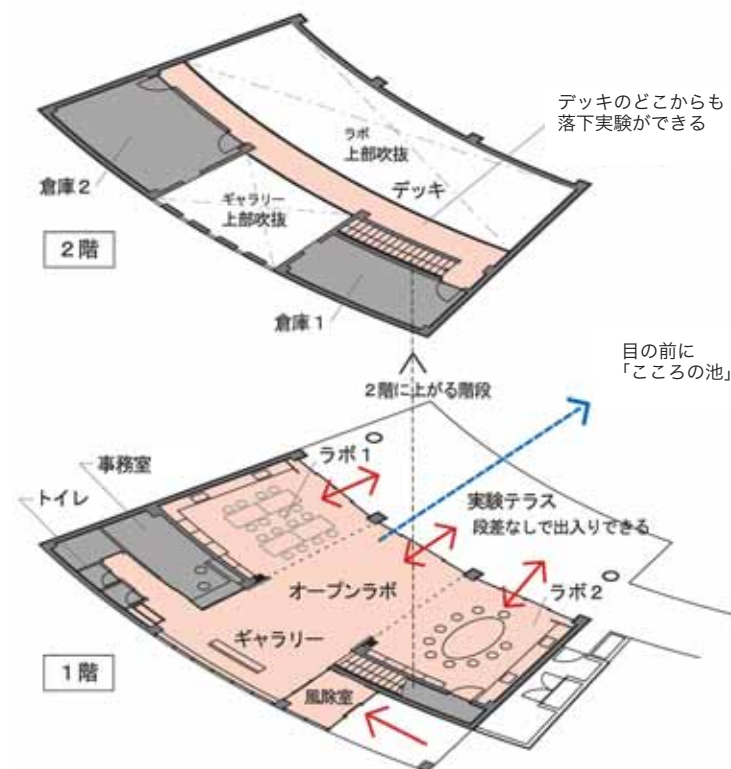
### 施設概要

- ・構造・規模  
鉄筋コンクリート造2階建
- ・延床面積

1階	197・82㎡
2階	87・01㎡
計	284・83㎡

### 工事費

- ・設計業務委託料  
9,783,750円
- ・監理業務委託料  
4,252,500円
- ・請負工事費  
84,000,000円



開館時間 10:00~17:00  
(木・金曜日を除く)

問合せ先  
 ・ちいさな理科館  
 ☎34-5533  
 (8月7日(土)~)  
 ・教育委員会事務局  
 ☎33-2151





# オープン前のちいさな理科館で 町内小学校の子どもたちにも 実験を体験してもらいました



1\_摩擦の力で静電気を起こし放電させる実験。子どもたちは棒をこすって帯電している様子を観察/2\_顕微鏡でメダカの卵を真剣な顔でのぞく子どもたち/3\_館長の指導の下、家で体験できない実験を親子で楽しんだ



## 実験は楽しい

町内小学校の児童6人とその保護者の皆さんが集まっていただき、オープン前のちいさな理科館で実際に実験や観察などを体験してもらいました。

この日は、ちいさな理科館長の大石尚夫さんに指導していただき、メダカの卵と稚魚の観察や摩擦の力で静電気を起こし放電させる実験を行いました。

メダカの卵と稚魚の観察では、子どもたちは真剣な眼差しで顕微鏡のぞき、肉眼と違う姿に驚きの表情を浮かべていました。

今回は、保護者の皆さんにも子どもたちと一緒に実験を体験してもらいました。なかには、童心に返って実験を楽しんでいる姿も見られました。

ちいさな理科館では、このような実験や観察、工作など楽しいイベントを展開していきます。皆さんのご参加をお待ちしています。

## information

### ～8月の予定～

- 8日(日) 小さな物を顕微鏡で観察しよう
- 14日(土) 光のスペクトル観察
- 15日(日) 光のスペクトル観察
- 21日(土) 丹沢哲郎先生(静岡大学教授)特別授業
- 22日(日) 小さな物を顕微鏡で観察しよう
- 28日(土) とびはねるおもちゃをつくろう
- 29日(日) 熊野善介先生(静岡大学教授)特別授業
- 展示予定 日本版スペースシャトルのタイル模型

## イベント情報

### オープニングセレモニー

開催日時 8月7日(土) 13:00～

●有馬朗人先生特別公開授業 14:30～16:30

内容 電気の歴史をたどる

東京大学総長や文部大臣兼科学技術庁長官を歴任された当館の名誉館長でもある有馬朗人氏に理科の実験を行っていただきます。また、この実験の様子は図書館の視聴覚ホールでご覧いただけます。

## 保護者の声

- オープン後も、いろいろな実験に参加させていただきたいと思います。楽しみにしています。
- 子どもたちが興味津々で顕微鏡をのぞいたり、先生の実験にくぎ付けになっている姿はとても喜ばしいことでした。
- 顕微鏡を大人になって見る機会もなかったのですが、大変勉強になりました。家族でもできる実験を、家でできたらいいですね。



菜高 萌々子さん  
(住吉小3年)

大きなシャボン玉を作る実験をやってみたい。



斉藤 岳広くん  
(自彊小6年)

家ではできない火を使うような大きな実験をやってみたい。



斉藤 由希子さん  
(自彊小4年)

おもしろい実験をやってみたい。理科のことが好きになりたい!



大石 連央奈くん  
(住吉小3年)

電気を実際に目で見る実験をやりたいです。



三浦 誉人くん  
(中央小4年)

空気砲を使った実験やカエルの解剖もやってみたい。



三浦 寛大くん  
(中央小6年)

シャボン玉の中に入る実験や熱気球作りをやってみたいです。

今後やってみたい実験などを聞きました



**子** どもの理科離れ、体験不足などが言われてから久しく、その解決に向けてさまざまな角度から試みながされているものの必ずしも成果が上がっておらず、「ちいさな理科館」の開館は、科学の芽を育て、理科好きの子どもたちを育てる格好の場となるものと期待をしています。

町長をはじめとする、多くの方々の並々ならぬ教育への情熱とご努力の結晶であり、それだけに運営スタッフ一同ご期待に添うべく努力しなければと身が引き締まる思いです。

また、「ちいさな理科館」周辺は自然に恵まれ、湯日川や小山城などを活用しての自然観察や体験活動は、子どもたちに地域を再発見させ、館内活動と合わせて吉田町に住むことの幸せを感じさせることができるものと考えています。



館長 大石 尚夫 さん  
元高校教諭 得意分野：生物

**世界に飛ばたく子どもたちが誕生することを夢見て…**

過日、月より遠い天体から小惑星探査機「はやぶさ」が世界で初めて帰還しました。小さな設備、小さな組織から世界一の記録が生まれたように、「ちいさな理科館」から世界に飛ばたく子どもたちが誕生することを夢見て運営スタッフ一同最善の努力を尽くす覚悟がありますので、町民の皆さま方のご支援、ご協力をよろしく願います。



実験・観察などから多くのことを学び喜びや感動が生まれる「ちいさな理科館」

夢と希望をもち子どもたち一人一人が科学への扉を開く場になつてほしい。そんな願いを込めて…

**ちいさな理科館の運営スタッフを紹介します**



三輪昌光さん  
NPO法人夢づくりよしだ理事長  
得意分野：植物関係



羽生 高さん  
元会社員（機械設計）  
得意分野：機械関係



坂部雅昭さん  
元中学校教諭  
得意分野：中学校理科



伊故海正道さん  
元小中学校教諭  
得意分野：小学校理科



松浦清夫さん  
元町立図書館長  
得意分野：工作関係



大石房江さん  
事務局



長谷川賀弘さん  
中央小学校教諭  
気象予報士  
事務局



寺田光宏さん  
岐阜聖徳大学教授  
得意分野：化学  
運営スタッフ



横山喜代次さん  
元高校教諭  
得意分野：物理  
運営スタッフ



山本健次さん  
元高校教諭  
得意分野：物理  
運営スタッフ



行政相談（苦情等）窓口が7月1日に開設し、窓口専用の回線を用意しました。窓口には、役場に長年にわたり勤務し、行政に明るい行政経営指導員を配置し、町民の皆さんの行政相談に応じます。

町民の皆さんの日常生活のかなりの割合は、朝起きてから夜寝るまでさまざまに行政との関わりを持っていきます。一つ、一つ数え上げれば、きりがありません。また、忘れてはならないことは、行政は町民の皆さんが納めてくれた税金によって営まれていることです。町民の皆さんが納めてくれた税金で行政が営まれ、皆さんの日常生活はその行政と密接に関わり合っています。

町民の皆さんは、皆さんの納税によって行政が営まれている以上、行政に対して潜在的に厳しい意見をお持ちです。したがって、ご自分の日常生活の関心事や地域の問題について役場に相談や要望をされることもあるでしょうし、また、相談に応じた職員の説明に納得がいかなかったり、職員の勤務態度に力チンと癪にさわったりすることなど、いろいろ行政に対して要望や苦情などをお持ちではないかと常日ごろ考えています。

7月1日以降、町民の皆さんが相談や苦情などをお持ちの場合、『①内容と担当がはっきりと分かっている場合は、これまでと同じようにそれぞれの課に、②内容は分かっているけれども、担当が分からなかったり、複数の課にまたがったりする場合は、行政相談窓口へ——』それぞれ申し出ていただければ、町民の皆さんの相談や苦情などにできる限り応じ、皆さんの納得のいく行政に仕上げたいと思います。

自分のことは自分で何とかしろ、少ない金をそれぞれ自分たちで頭を悩ませ、使い道を考えて、そんな声が聞こえてきます。

国がひも付きでないお金を地方にくれるのか分かりませんが、国や県の持っている権限については地方自治体に押し付けてくることは間違いありません。権限が地方自治体に移譲されれば、これまでは市町村の担当ではなかった行政分野も市町村が処理しなければならなくなりません。そうなれば、町民の皆さんから、これまでとは異なった相談や苦情などが寄せられることは明らかです。市町村も国の考え方の変化に応じて、行政も変え、行政に寄せられる相談や苦情などに対してはその動向を見極め、適切な対応策を講じることが求められています。

## 地域社会の変化について

『隣の家の住人がどこかに引っ越して空き家になり、

庭木が大きくなって枝が伸びたり、雑草がはびこったりして私の家の敷地に入ってきて困っています。空き家のままでは不用心でホームレスが入ったり、若しかして不良少年たちのたまり場になったりしてたばこでも吸って、火事でもなつたらと心配の種が尽きません。何とかしてくれませんか。』

以前、このような相談を持ちかけられたことがありました。このような相談は民間と民間（市民）の問題であり、一般的に行政が取り上げることは馴染まないものであると考えられてきました。しかしながら、このような相談は住環境の悪化、火事や犯罪の発生など地域の複数の住民の生活に密接に関係するものであり、相談を寄せられた住民の個人的な問題として片付け、取り扱わないという訳にはいかななくなってきました。少子高齢化の進行によって、地域社会の姿も大きく変わっていきます。まさに、

## 町長からのメッセージ 90

# 行政相談（苦情等）窓口の開設



## 国の行政の変化について

政権交代に伴い、自民党の地方分権から民主党の地域主権へとスローガンが変わりました。このスローガンの変化の微妙な意味合いの違いから、国から地方への権限の移譲についてこれまで以上にアクセルが踏み込まれる気配が色濃くなってきたように感じられます。これまでは、国はさまざまな行政の分野において、権限と財政を一手に握り、福祉、保健、医療、介護、教育など地域住民の生活に密着した事業についてもいろいろな縛りをかけ、地方自治体をコントロールしてきました。

確かに、戦後、わが国が復興の過程で、国民が全国どこに住んでも一定のレベルの生活水準を享受できるようにするために国が縛りを掛けることは必要なことでした。そうでなければ、国土の均等な発展が阻害され、スムーズな戦後復興は出来なかつたでしょう。しかしながら、戦後の復

興が一定レベルに達し、国民の生活が量的な豊かさから質的な豊かさへと生活の力点が変わり始めてから、国による一律のコントロールは必ずしも国民から歓迎されるものではなくなくなってきました。福祉、保健、医療、介護、教育など地域住民の生活に密着した事業については、住民が住み、住民が生活を営む地域社会の状況に精通し、状況に合ったきめ細かな行政サービスを提供できる基礎自治体である市町村に任せたいという無駄がなく、効率的に行われ、サービスを受ける住民に喜ばれるのではないかといった考えが登場してきたのです。

行政の考え方が変わってきたことに加えて、国の財政事情が厳しさを増してきたことも地方分権や地域主権を後押ししてきました。国にお金がなくなり、国が地方の面倒を十分に見ることができなくなってきました。地方の面倒は見れないから、

子どもの数がますます少なくなり、お年寄りの数がますます多くなっていくのです。行政は、子どもに対する教育環境の整備とお年寄りに対する健康維持・社会参加を促す環境の整備にこれまで以上に力を注ぐことが求められることは明らかですが、地域社会の協力も不可欠のものとなってきました。行政と地域社会の協働によって、少子高齢化社会が生み出す問題に対処しなれば、乗り切れることは難しくなります。

まず、子どもに対する教育環境の整備ですが、小学校や中学校において一人の落ちこぼれもないように「よく学び、よく遊ぶ」ように仕向けることはもちろんですが、「地域の子どもは地域で育てる」のスローガンのもと地域社会が子どもたちの生活に時には温かく、時には厳しい目をかけて健全な成長を見守ることがこれまで以上に求められるものと考えられます。

## 行政相談窓口の対応について

7月1日に開設された行政相談窓口は、行政相談の多様化に対応し、その処理

の専門化を狙って設けられたものです。窓口専用の回線も引ききましたので、相談や苦情などをお寄せいただければ、行政経営指導員が聞き取りを行います。この窓口には寄せられる相談や苦情などは複数の課にまたがっていくつかの課と協議を行うことが必要なケースも予想されます。

町民の皆さんが寄せられる相談や苦情に出来る限り早急に対応してまいりたいと考えておりますが、少しばかり時間を要するケースも考えられますので、その場合には途中経過を報告し、皆さんの気持ちに沿うように解決に努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。よろしくお願い申し上げます。

## ●行政相談（苦情等）窓口

受付時間 8:15～17:00  
(土・日・祝日を除く)  
☎33-3117 (直通)







▲大会に向けて練習がスタート  
ランニングで汗を流す選手たち

### 総 県市町対抗駅伝に向けて吉田町チーム始動 合力アップでベスト3を目指す

第11回県市町対抗駅伝に向けて6月17日、吉田中学校グラウンドで吉田町チームが、練習を開始しました。

当日は、小学生4年生から一般の選手候補たち約40人が参加し、基本練習や、ランニングなどで汗を流しました。

大会は、12月4日(土)に県庁前をスタートし、草薙陸上競技場までの42・195kmを、吉田町を代表する小学生から一般までの11人の選手が、ゴールを目指し、たすきをつなぎます。今後は、週1回のペースで全24回の練習会を行い、大会までに選手を選考していきます。

### ス 第23回吉田町インディアカ親睦大会 スポーツで親睦深め楽しくプレー

町教育委員会と町体育指導委員が主催する第23回吉田町インディアカ親睦大会は6月20日、総合体育館で開催されました。大会は、混合の部に11チーム、女子の部に5チーム、約100人の皆さんが参加しました。当日は、試合を通して親睦を深めながら、例年より高レベルな白熱した大会となりました。

なお、大会結果は、次のとおりです。

優勝 Satsuki (男女混合の部A) 遊楽ドラゴン (男女混合の部B) さくら (女子の部)



▲長さ25cm、重さ50gの赤い羽根付きボールを素手で打ち合う選手たち



▲買い物帰りのお客さんにがん検診を呼びかける健康づくり課職員

### 受 子宮頸がん・乳がん検診の受診をPR 診率50パーセントをめざして

近年、子宮頸がんの発症は若年化傾向にあり、特に乳がんは、発見の遅れから発症し、死亡する人が増加しています。そのため町では、本年度受診率50%をめざして、町内でチラシの配布や広報車で呼びかけなど積極的なPR活動を行っています。6月17日には、町内のスーパーで健康づくり課職員3人が買い物帰りの女性に声を掛け、早期発見の大切さや検診日など紹介したチラシを渡し受診するよう呼びかけました。なお、子宮頸がん・乳がん検診は、榛原総合病院や小田原産婦人科医院、総合検診センターなど医療機関で年末まで受けられます。

### 子 吉田高校の存続を求める住民集会 子どもたちの教育環境を守りたい

吉田高校同窓会を中心とする実行委員会は6月12日、吉田高校の存続を求める住民集会を学習ホールで開催しました。

集会では、吉田高校同窓会の桑田幸雄会長や田村町長などが吉田高校存続への思いを集まった約400人の皆さんの前で訴えました。

また、6月21日には、同窓会長をはじめとするメンバーと田村町長などが県教育委員会を訪れ、住民集会で宣言した吉田高校の存続を求める内容の「宣言書」と統合再編を反対する署名6,395筆(合計26,032筆)を県教育長に手渡し、再検討していただくよう要望しました。



▲集まった約400人の皆さんの前で吉田高校の存続を訴える桑田同窓会長

### 空 富士山静岡空港開港1周年記念 港の玄関口からおめでとう！

吉田町空港対策協議会は、富士山静岡空港の開港1周年を記念して6月5日、「空港の玄関口からおめでとう！キャンペーン」を県営吉田公園で実施しました。

キャンペーンは、横2m・縦1.3mの大きさに中央に吉田高校書道部員が書いた「祝 富士山静岡空港 開港1周年おめでとう」という文字を入れたメッセージボードに、来園者からお祝いの寄せ書きをしてもらいました。

会場には、県のマスコットキャラクター「ふじっぴー」も駆けつけ記念撮影などキャンペーンを盛り上げ、来園者は上空を通る飛行機を見上げながら、思い思いのメッセージや絵を書いていました。

寄せ書きには、「これからもたくさんの夢を乗せて頑張って！」というメッセージや「うちからいつもひこうきがみえるよ」などお子さんからのかわいらしい寄せ書きもありました。

またメッセージボードは、6月7日から1カ月間、富士山静岡空港に展示されました。



▲約150人の皆さんから開港1周年を祝う温かいメッセージが寄せられた  
◀富士山静岡空港の吉田町PRブースに展示されたメッセージボード



▲親子で「アイーダ・アイーダ」の曲に合わせて楽しそうに踊る参加した皆さん  
◀保護者がセミナーを受講中、子どもたちはインストラクターの指導のもと、フリスビーを使ったストラックアウトなどさまざまなアトラクションにチャレンジした

### お 文科省 子どもの体力向上推進事業 やこ元気アップ!を開催

静岡県レクリエーション協会主催の「おやこ元気アップ!事業」が6月26日、総合体育館で開催されました。これは、文部科学省の「子どもの体力向上推進事業」の一つで、財団法人日本レクリエーション協会が委託され、全国各地で行われており、子どもの体力運動能力の低下が社会問題となっている昨今、子どもの元気アップには、小学校などの教育機関だけでなく、家庭の役割が大切であることを保護者に理解してもらうために実施されているものです。

当日は、3歳から9歳までの子どもと保護者約50組が参加し、親子で一緒になって遊ぶプログラムや保護者向けのセミナーなどが行われました。参加した皆さんは、音楽に合わせて親子で踊ったり、手遊びなどで楽しみ、また親がセミナーを受講している間、子どもたちは、インストラクターの方といっしょにさまざまなアトラクションにチャレンジしていました。



**住吉富士見土地区画整理事業区域  
宅地を分譲しています**

住吉富士見土地区画整理組合では、区画整理事業によって造成された土地「2区画」を販売します。  
お気軽にお問い合わせください。

所在地  
住吉 字 浜河原

**用途上の制限**

- ・用途 第1種住居地域
- ・建ぺい率 60%
- ・容積率 200%
- ・高さ制限 10m

**供給施設**

- ・上下水道 公営
- ・ガス 集中プロパン

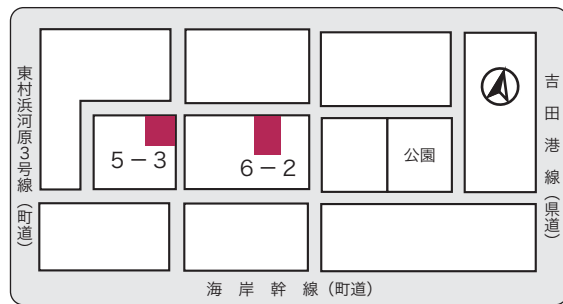
**申込・問合せ先**

吉田町住吉富士見土地区画整理組合事務局（都市建設土地地区画整理部門内）  
☎3312138

※申し込みは直接、事務局の窓口で受け付けます。

**分譲地の価格**

街区番号	面積		価格 (円)	坪単価 (円)
	m <sup>2</sup>	坪		
5-3	220.48	66.69	5,860,000	88,000
6-2	185.31	56.05	4,930,000	88,000



**地域の健康づくり事業に貢献  
新しい保健協力委員を紹介します**

保健協力委員は、健康づくり課が実施する胸部レントゲン検診や大腸がん検診など事業への協力をはじめ、地域で健康づくりに関する自主活動を行います。(敬称略)

木村あさ子 (住吉)	松浦多見子 (住吉)	海野真須美 (住吉)	増田 弘子 (住吉)
三輪たつ江 (住吉)	田中千恵子 (住吉)	松浦さとみ (住吉)	中村美由樹 (住吉)
法月 光子 (北区)	長尾さだ子 (北区)	廣川 敦子 (北区)	仲田 静子 (北区)
			奥田 礼子 (片岡)

問合せ先 健康づくり課 ☎3217000

**父子家庭の皆さまにも「児童扶養手当」が支給されます**

児童扶養手当法が改正され、8月1日から「児童扶養手当」は、父子家庭の皆さまにも支給されることとなります。

**支給要件**

- ① 父が、次の①から⑤のいずれかに該当する児童を監護し、かつ、生計を同じくしている場合に支給されます。
- ② (児童) 満18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童)
- ③ 父母が離婚した児童
- ④ 母が死亡した児童
- ⑤ 母が一定程度の障害の状態にある児童
- ⑥ 母の生死が明らかでない児童
- ⑦ その他(母が1年以上遺棄して

**申請**

平成22年11月30日までに、申請してください。(期限を過ぎると、要件に該当していても、申請の翌月からの支給になります。)

申請に必要なもの  
受給資格者および該当する児童の戸籍謄本(抄本)、住民票などが必要です。

**問合せ先**

社会福祉課 児童福祉部門  
☎3312153

**特別児童扶養手当の申請を随時受付ています**

**特別児童扶養手当**

受給資格：20歳未満の知的・身体または精神に障害のある児童を監護、養育している方  
支給月額 1級 50,750円  
2級 33,800円

**特別障害者手当**

受給資格：著しく重度の障害により、常時特別な介護を必要とする20歳以上の方

**障害児福祉手当**

受給資格：重度の障害により、日常生活において常時介護を必要とする20歳未満の児童  
支給月額 14,380円

**問合せ先**

社会福祉課 社会福祉部門  
☎3312104

**肝炎ウイルス検診のお知らせ**

肝臓の病気の80%以上は、肝炎ウイルスが原因です。肝炎ウイルス検査は、B型肝炎・C型肝炎ウイルスに感染しているかどうかを調べるものです。肝炎ウイルス検査を受けたことのない方は、肝炎ウイルス検診を受けましょう。

**対象**

40歳以上で肝炎ウイルス検診を受けていない方

**会場**

保健センター・片岡会館・川尻会館・自彊館

**実施時期**

7月～12月

**検診内容**

血液検査、HBs抗原検査、C型肝炎ウイルス抗体検査

**検診料**

800円

※なお、今年度40歳を迎える方には、受診票を郵送します。それ以外で、受診を希望する方は、健康づくり課までご連絡ください。

**問合せ先**

健康づくり課 ☎3217000

**水道メーターの取替えを実施します**

各家庭(事業所)の水道メーターは、計量法により8年で取替えることになっています。

取替え対象の家庭(事業所)には、吉田町水道事業指定給水装置工事業者が無料で水道メーターの取替えに伺いますので、ご理解とご協力をお願いします。

**対象地域**

町内全域(対象の家庭・事業所には事前に吉田町水道事業指定給水装置工事業者が確認に伺います。)

**● 宅内の水道管などは**

自分の財産です。宅内の漏水修理などは町では行いません。修理は直接「吉田町水道事業指定給水装置工事業者」に依頼してください。

**● 漏水に注意しましょう!**

皆さんが毎日お使いになっている「水」は、大切な資源です。漏水は、大切な「水」を無駄にすることになります。水道料金の負担が大きくなります。普段から水漏れがないか、漏水チェックをしましょう!

**実施期間**

7月26日(月)～8月20日(金)

**問合せ先**

水道課 業務部門  
☎3312127



## 後期高齢者医療制度からのお知らせ



8月1日から保険証が「オレンジ色」に変わります

新しい保険証が届いたら、住所・氏名や皆さんが病院などで支払う医療費の「一部負担金の割合（1割または3割）」などを確認してください。

この「一部負担金の割合」は、平成21年中の所得によって決まりますので、前回と負担割合が違う場合があります。

本人または同居の被保険者の平成22年度町民税課税所得が145万円以上である場合は、3割の負担となります。

**保険料の納付について**  
 保険料の納め方は、年金から天引きされる特別徴収と納付書や口座振替などにより納めていただく普通徴収があります。

特別徴収の方は、確定した年間保険料額から仮徴収分を差し引いた額が10・12・2月の年金から3回に分けて天引きされます。

普通徴収の方は、8月に送付する納付書で納期限までに納めてください。

**保険料の軽減措置について**  
 平成22年度の均等割額が7割を軽減されている世帯の方は、一律8・5割が軽減されます。なお、このうち、被保険者全員が年金収入80万円以下で、他に所得がない世帯の方は、一律9割が軽減されます。

後期高齢者医療制度に加入する直前に、会社などの健康保険の被扶養者であった方は均等割額が9割軽減されます。賦課の基礎となる所得金額が58万円以下の方は、所得割額が一律5割軽減されます。

代が減額されます。(※1) この減額認定証の交付には申請が必要です。交付を希望される場合は、町民課国保部門に申請をしてください。

なお、現在の認定証の有効期限は平成22年7月31日です。認定証は自動更新されるため保険証に同封します。

今年度(※1)に該当しない方には同封されません。

入院時食事代の標準負担額		標準負担額
所得の区分		
低所得Ⅱ	世帯全員が町民税非課税の場合	210円
	過去12カ月の入院日数が90日以下するとき	160円
低所得Ⅰ	世帯全員が町民税非課税で、全員の所得が一定の基準に満たない場合	100円
	過去12カ月の入院日数が90日を超えたとき(※2)	

※2…入院日数が過去12カ月間で90日を超えた場合も申請が必要となります。

問合せ先  
 町民課 国保部門  
 ☎33-2103

## 野良猫への餌やりについて

最近、野良猫の糞尿被害などのトラブルによる町への相談が多く寄せられています。原因は、野良猫に安易に餌を与えることにより野良猫が増えるためと考えられます。

人間とペットが共存していくためには、動物へ愛情を注ぐだけでなく、「飼い主」としての責任を自覚することが必要です。飼い主は、動物の本能や習性を正しく理解して、愛情を持って終生飼育するとともに、他人に迷惑や危害をかけるないように注意してください。

### 野良猫に餌を与えると…

- 野良猫が繁殖して増えてしまいます。(猫は繁殖力が旺盛で、生後半年から子どもを生むことが可能となり、年平均3回の発情期があります。)
  - 野良猫同士の縄張り争いが起こります。
  - 猫同士の間で病気が流行りやすくなります。
- 結果として、不幸な猫を増やすことにつながることも考えられています。



- 餌を与えたいのなら…**
- 餌は人の迷惑にならない場所、決めた時間に与え、残り餌は早く片付けてください。
  - トイレを設置し糞尿の始末をして周辺環境を清潔に保つようしてください。
  - これ以上増えないように不妊・去勢の繁殖制限をしてください。
  - もつともよい方法は、餌を与える自らが飼い主となり責任を持つて飼ってあげることではないでしょうか。

問合せ先  
 町民課 環境保全部門  
 ☎33-2102

## データで見る吉田町の姿

4 Vol.

### 人件費①

今回は、人件費について取り上げてみましょう。平成22年度一般会計当初予算において、人件費は16・6%を占めており、これには、議員報酬や各種委員報酬、特別職給与、退職手当組合に対する負担金なども含まれますが、もつとも大きな比重を占めているのは職員給です。このため、人件費の構成比率は、職員の多寡や給与水準で決まると言えます。当町の場合、職員数も少なく、給与水準も低い

ため、市を含めても、決算の歳出総額に占める人件費の割合は低い水準に保たれています。

具体的には、当町では、職員数について、国の指針に基づき、平均

成17年度から平成21年度までの5年間を計画期間とする職員の定員管理計画を策定し、職員数を4・9%純減する目標に取り組んできましたが、実績は6・7%の純減となりました。また、人口千人当たりの職員数について、県内37市町中、6番目に低い団体となっており、こうした努力の結果、決算の歳出総額に占める人件費の割合は、県内37市町中、2番目に低い団体となっています。

※給与水準については、別の回で説明します。

問合せ先  
 企画課  
 行財政構造改革推進部門  
 ☎33-2136

県内市町の状況

市町名	人件費割合
1 御前崎市	13.8%
2 吉田町	13.9%
3 湖西市	15.0%
4 袋井市	15.1%
5 掛川市	15.3%
県平均(37市町)	18.6%
市平均(23市)	18.5%
町平均(14町)	20.1%

市町名	人口千人当たりの職員数
1 富士宮市	5.1人
2 藤枝市	5.6人
3 袋井市	5.9人
4 焼津市	6.1人
4 函南町	6.1人
6 吉田町	6.2人
県平均(37市町)	7.0人
市平均(23市)	6.9人
町平均(14町)	8.4人

※「市町の指標(平成21年度)」から情報を抜粋

### 国保特定健康診査を受けましょう

7月26日から、40歳以上の国保加入の方を対象とした「国保特定健康診査」が始まります。対象の方には、順次「特定健康診査受診券」が郵送されますので、積極的に受診しましょう。

なお、国保の人間ドックを受けた方、今後受ける予定の方は、ドックの内容に特定健康診査の内容が含まれますので、特定健康診査を受ける必要はありません。

健診は異常の早期発見という点で重要ですが、併せて受診をきっかけに生活を見直すことも大切であり、そこに特定健康診査そのものの狙いがあります。

※後期高齢者健康診査を希望される方(後期高齢者医療加入の方)は町民課までご連絡ください。



問合せ先  
 町民課 国保部門 ☎33-2103

### 高齢受給者証がうぐいす色に変わります

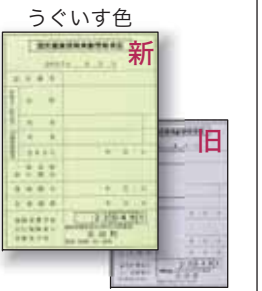
～70歳から74歳までの方へ～

8月1日から高齢受給者証が藤色からうぐいす色に変わります。高齢受給者証が届いたら、住所・氏名・生年月日・一部負担金の割合などの記載事項の確認をお願いします。

※お医者さんにかかるときは、保険証、高齢受給者証を窓口に掲示してください。

負担割合の変更  
 平成23年4月1日からは負担割合が、1割から2割に変わる予定です。(一定以上所得者は3割負担)

高齢受給者証とは  
 75歳になると後期高齢者医療制度の対象となりますが、それまでの間、後期高齢者医療制度に加入しない70歳から74歳までの方に交付される受給者証です。



問合せ先  
 町民課 国保部門 ☎33-2103



**募集** 自衛隊で働きませんか？  
防衛省採用試験のご案内

●航空学生  
内容 自衛隊のパイロットを養成するコース  
応募資格 高校卒業（見込含）で21歳未満の方  
試験日（第1次）9月23日（木）

●一般曹候補生  
内容 曹となる自衛官を養成するコース  
応募資格 18歳以上27歳未満の方  
試験日（第1次）9月18日（土）

●自衛官候補生  
内容 自衛官として最も一般的で曹および幹部への道も開かれたコース  
応募資格 18歳以上27歳未満の方  
試験日 男子：9月18・25日（土）  
女子：9月26日（日）

●各コース共通  
受付期間 8月1日（日）～9月10日（金）  
※年齢は平成23年4月1日現在  
問合せ 自衛隊藤枝地域事務所  
☎054-643-6391  
Eメール：hql-sizuoka@pco.mod.go.jp

**募集** 男女共同参画タウンミーティングの参加者を募集

日時 ①8月7日（土）13：30～15：00  
②8月11日（水）13：30～15：00  
会場 ①男女共同参画センター「あざれあ」504会議室  
②静岡県庁別館7階第1会議室  
定員 各20人（先着順）  
内容 第2次静岡県男女共同参画基本計画策定に関する意見交換  
申込・問合せ先 ☎054-221-3363

**案内** 多重債務などお悩みの方  
緊急電話相談会のご案内

多重債務のお悩み解決、法的整理、生活再生について専門スタッフがアドバイスします。  
日時 7月26日（月）9：00～16：00  
相談ダイヤル 054-647-1616  
主催 ライフサポートセンター 中部事務所

**募集** 町ソフトランニング教室  
受講生を随時募集します

気持ちよく汗を流しましょう。受講生の受け付けは随時行っています。  
実施日 毎月2回（計24回予定）  
時間 18：30～20：00  
場所 吉田中学校グラウンド ※グラウンド不良時は体育館で実施  
参加資格 町内在住・在勤・在学者 ※子どもは小学生以上  
受講料 教室1回あたり100円 ※お問い合わせいただければその時点での受講料がわかります。  
保険料（年間） 大人（高校生以上）1,600円  
小人（中学生以下）600円  
その他 役場庁舎5階のほかに、総合体育館と中央公民館にも実施要項・申込書を置いてあります。  
申込・問合せ先 ☎33-2152

**募集** 中国古代史を学ぶ「三国志の世界」の受講生募集

静岡大学から講師を招いて講義を行う「しずだい飛ぶ教室in吉田町」の受講生を募集します。「三国志の世界～戦争と平和～」と題し、従来からのファンも多く最近映画などでも話題となった中国古代史を学びます。  
講師 静岡大学人文学部 重近啓樹 教授  
日時 8月26日（木）19：30～21：00  
会場 中央公民館  
対象 高校生以上の方  
受講料 無料  
募集期間 7月20日（火）～8月13日（金）  
募集定員 30人（先着順）  
申込方法 中央公民館備え付けの申込書に必要事項を記入の上、提出してください。  
問合せ 中央公民館 ☎32-3121

**案内** 志太・榛原地域救急医療センターからのお知らせ

8月1日（日）から志太・榛原地域救急医療センターの診療時間が変わります。  
診療時間 19：30～22：00  
問合せ先 ●志太・榛原地域救急医療センター ☎054-644-0099  
●健康づくり課 ☎32-7000

**案内** 夏休み親子環境体験教室の参加者を募集します！

町内の児童と保護者の方はどなたでも参加できます。  
日時 8月8日（日）9：30～13：00  
会場 中央児童館 調理室  
定員 10組20人（先着順）  
※申込方法など詳細は、吉田町ホームページをご覧ください。  
申込・問合せ先 町民課 環境保全部門 ☎33-2102

**募集** 町初心者スポーツ教室の受講生を随時募集します

誰でも気軽に楽しめるニュースポーツです。皆さんお気軽にご参加ください。  
種目 ●ソフトバレーボール  
●ファミリーバドミントン 毎週水曜日19：30～総合体育館  
●フットサル 毎週水曜日19：30～体育センター  
●インディアカ 毎週木曜日19：30～中央小学校体育館  
●ダーツ 毎週金曜日19：00～中央公民館  
実施期間 5月～11月（計24回予定）  
指導者 町体育指導委員  
参加資格 町内在住・在勤・在学者  
受講料 教室1回あたり100円 ※お問い合わせいただければその時点での受講料がわかります。  
保険料（年間） 大人（高校生以上）1,600円  
小人（中学生以下）600円  
その他 役場庁舎5階のほかに、総合体育館と中央公民館にも実施要項・申込書を置いてあります。  
申込・問合せ先 教育委員会事務局 ☎33-2152

**案内** 静岡県中部看護専門学校  
オープンキャンパス開催

●1日体験入学  
日時 8月7日（土）8：50～12：30  
●学校見学会  
日時 8月17日（火）・18日（水）10：00～11：30  
14：00～15：30  
申込・問合せ先 県中部看護専門学校 ☎054-629-4311  
HP：http://www.chubu-kango.jp

**募集** 吉田町文化祭「文化展」の  
出展作品を募集します

10月30日（土）・10月31日（日）に総合体育館で行われる吉田町文化祭「文化展」に作品を出展してみませんか。  
●絵画…額装また陳列に必要な装飾をすること  
●水墨画…額装また陳列に必要な装飾をすること  
●写真…半切または4切「組写真は3枚以内」額装のこと  
●書道…軸装、額装のもので仮軸不可  
●文芸…短歌、俳句、川柳、詩、はめ字  
●菊花・盆栽・さつき 作品に制限なし  
●華道・手芸・工芸・フラワーアレンジメント 作品に制限なし  
●古書画・古文書・文化振興・野草…規定を文協各部で定める  
応募上の注意

①応募は、1人1点とする。大きさなどは、特別定めのない限り自由とする。  
②作品は本人の創作であり、昨年度まで文化祭に出品したことがない。  
③作品は商業的宣伝、政治的（選挙）などの要素がない。  
④搬入・展示は主催者の指示に従ってください。  
参加料 無料  
応募締切 9月17日（金）17：00厳守  
※文化協会会員は各部長へ、一般の方は中央公民館にお申し込みください。  
問合せ先 町文化協会（中央公民館内） ☎32-3121

**案内** 歴史文化や生物など紹介  
第12回大井川「川まつり」

日時 8月20日（金）10：00～16：00  
会場 島田市「おおり」  
問合せ先 島田土木事務所 ☎0547-37-5272

子どもの相談室	消費生活相談	精神障害者相談	すくすく広場
毎週 月・水・金曜日 8：30～12：00、13：00～16：30 役場 5階 教育相談室 相談のある方は、事前にご連絡ください。 問合せ先 教育委員会事務局 ☎33-2151	相談は、随時受け付けています。事前にご連絡ください。 問合せ先 産業課 ☎33-2122	8月18日（水）13：30～15：30 健康福祉センター（はあとふる）1階相談室 相談のある方は、ご予約ください。 問合せ先 相談員 曾根 ☎32-1779 社会福祉課 ☎33-2104	8月のすくすく広場はお休みとなります ※9月は21日（火）ミニうんどう会をしようです。 問合せ先 中央児童館 ☎32-3401
心配ごと相談	電話相談（苦情等）窓口	無料法律相談	日曜開庁実施日
8月18日（水）・25日（水） 13：30～16：00 健康福祉センター（はあとふる）1階相談室 問合せ先 社会福祉協議会 ☎34-1800	行政に対する相談や苦情は町の行政経営指導員が対応します 受付時間 8：15～17：00（土・日・祝日を除く） ☎33-3117（直通）	8月20日（金）13：00～15：00 役場 2階 会議室 相談のある方は、あらかじめご予約ください。 問合せ先 総務課 ☎33-2131	8月1日（日）・8日（日）・15日（日） 22日（日）・29日（日） 開庁時間 8：15～12：00 13：00～17：00 問合せ先 総務課 ☎33-2132
建物の無料相談	知的障害者相談	一般廃棄物最終処分場（エポ池）休日搬入日	清掃センター・リサイクルセンター休日搬入日
8月1・8・22・29日（日） 10：00～12：00 中央公民館1階 ロビー 法律・耐震補強など建築全般 ※相談を希望される方は、事前にご連絡ください。 問合せ先 都市建設課 ☎33-2161	8月10日（火）13：30～16：00 健康福祉センター（はあとふる）1階 障害者センターミーティングルーム 相談のある方は、ご予約ください。 問合せ先 相談員 芝 ☎32-3065 社会福祉課 ☎33-2104	8月1日（日）・8日（日）・15日（日） 22日（日）・29日（日） 搬入時間 13：00～15：30 問合せ先 町民課 ☎33-2102	8月7日（土）・8日（日） 21日（土）・22日（日） 土曜日 8：30～12：00 日曜日 8：30～12：00 13：00～15：00 問合せ先 清掃センター ☎24-0530



### 健診相談のご案内

内容	対象	期日	受付時間
赤ちゃん健康相談	乳幼児希望者	8月20日(金)	9:30~11:00
1歳児健康相談	平成21年8月生	8月6日(金)	9:30~10:30
1歳6カ月児健診	平成21年1月生	8月6日(金)	13:00~14:00
3歳児健診	平成19年7月生	8月11日(水)	13:00~14:00
2歳児歯科相談	平成20年8月生	8月10日(火)	9:30~10:30
2歳6カ月児歯科相談	平成20年2月生	8月10日(火)	13:00~14:00
3歳6カ月児歯科相談	平成19年2月生	8月10日(火)	14:30~15:30
<b>パパ・ママ教室Ⅱ</b>	<b>母子健康手帳交付</b>	<b>肝炎ウイルス相談・検査、エイズ検査、骨髄ドナー登録受付</b>	
8月20日(金) 18:30~20:30 お父さんの妊婦体験 分娩経過・母乳について	毎週月曜日 8:15~16:45	問合先 中部保健所 (予約制) ☎054-644-9273 直接お問い合わせください。	
<b>町民健康相談</b>			
8月2日(月) 9:30~11:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>体調が気になる方</li> <li>血糖値、脂質検査値、 血圧値が気になる方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>肥満傾向の方</li> <li>運動不足の方</li> <li>タバコをやめたい方</li> </ul>	保健師・栄養士が個別相談に応じます。お気軽にお越しください。 血圧測定・尿検査・肥満度測定(体脂肪率)も行っています。

問合先 保健センター(住吉1567) ☎32-7000

**次回の楽市**

**8月1日**

9:00~

能満寺山公園駐車場

新鮮な野菜や地場産品の販売、  
フリーマーケットもあります。

**県営吉田公園情報**

お申し込み・お問い合わせはNPO法人  
しずかちゃん事務局まで ☎33-1420

**8月の園芸ミニ講座**

園内の植物管理作業にボランティア参加していただきながら、園芸植物に関する豆知識について学ぶミニ講座です。

**日時** 8月28日(土)9:00~  
(雨天の場合も行います)

**会場** 吉田公園内ヒーリングコア

**内容** 観葉植物の植替え

**参加料** 無料(事前の申込みも必要ありません)

**持ち物** 軍手

### 8月の休診日当番医

- 1日 加藤内科医院  
☎32-0701
- 8日 さかい耳鼻咽喉科医院  
☎34-1818
- 15日 藤本クリニック  
☎24-1200
- 22日 はいばら泌尿器科  
クリニック  
☎28-0887
- 29日 いしだ眼科  
☎34-1400

診療時間 9:00~17:00  
※変更することがありますので、  
ご了承ください。  
※受診する場合は、当番医に電話  
してから受診してください。

### 総合体育館：8月の主な利用予定

日曜日	曜日	行事名	はじめ~おわり	主催者(問合先)
14	土	JOCカップ中学校バレー ボール大会静岡県代表選手 2次選考会	9:00~16:00	静岡県バレーボール協会 (大橋090-8674-2643)
21	土	狭川女子バレーボール大会	9:00~17:00	県立大井川高等学校 (飯塚054-622-3411)
22	日	吉田町スポーツ祭合同開会式	8:00~17:00	吉田町体育協会(教育 委員会事務局内) (33-2152)
29	日	チャレンジカップ	8:30~17:00	吉田体操 (若松 32-2225)

### 7月は「静岡県青少年の非行・被害防止強調月間」

期間中、青少年の非行防止について県民が理解を深め、さらに関係機関・団体と地域住民等とが相互に協力・連携して、青少年の規範意識の醸成及び有害環境への適切な対応を図るなどの各種取組を集中的に実施していきます。

(1)インターネット上の違法・有害情報への適切な対応	(6)いじめ・暴力行為等の問題行動への対応
(2)有害環境への適切な対応	(7)青少年の福祉を害する犯罪被害の防止
(3)薬物乱用対策等の推進	(8)「地域の青少年声掛け運動」の推進
(4)不良行為および初発型非行(犯罪)の防止	
(5)再非行(再犯)の防止	

問合先 教育委員会事務局 ☎33-2152

### 案内 町オリジナルダンスを通して健康づくりをしませんか?

下記のとおり練習会を行います。  
どなたでも参加できますので、お誘い合わせてお越しください。

会場	住吉小体育館	川尻会館	片岡会館①	片岡会館②	自強小体育館
時間	19:30~ 21:00	19:30~ 21:00	10:00~ 11:30	19:30~ 21:00	19:30~ 21:00
曜日	金曜日	土曜日	月曜日	火曜日	月曜日
7月	23日	—	26日	20日	26日
8月	20日	28日	9・23日	10日	2日

※都合により会場・日程が変更する場合がありますので、ご了承ください。(運動のできる服装・室内シューズを持参してください。)

問合先 健康づくり課 ☎32-7000

### 案内 社会的ひきこもり家族の相談会を開催します

中部健康福祉センターでは、社会的ひきこもり者の家族を対象に下記日程で相談会を実施します。ぜひ、ご相談ください。

- 日時** 8月5日(木)  
9:30~16:30
- 会場** 藤枝総合庁舎本館2階  
相談室(藤枝市瀬戸新  
屋362-1)
- 内容** 精神保健福祉士および  
保健師による個別相談  
(おおむね1時間)
- 申込方法** 電話予約が必要です
- 問合先** 中部健康福祉センター  
障害福祉課  
☎054-644-9279

### 案内 勇気を出して再出発を！ 看護師等再就職就業相談

- 看護職の資格を持ち、現在就職していない方に、現場経験を持つ看護職が再就職の相談に応じます。
- 日時** 8月17日(火)  
10:00~14:00
- 会場** 住吉会館
- 費用** 無料
- 定員** なし
- 申込・問合先** (社)静岡県看護協会  
県ナースセンター  
☎054-202-1761

### 案内 がんに関する疑問、悩み など出張がんよろず相談

- 日時** 8月27日(金)  
13:00~16:00
- 会場** 島田市保健福祉センター
- 内容** 専門スタッフによる対  
面相談(医師、看護師、  
ソーシャルワーカーな  
ど2~3人のチームが  
患者・家族からのがん  
に関する疑問や不安、  
悩みについて話しを伺  
い、一緒に考え、問題  
を解決する手助けを行  
います。)
- 定員** 先着5組(定員になり  
次第締め切り)
- 予約受付  
受付時間** 8月2日(月)~13日(金)  
8:30~17:00  
(土・日・祝日を除く)
- 予約・  
問合先** 静岡県立静岡がんセン  
ター よろず相談  
☎055-989-5392  
(出張がんよろず相談  
予約専用ダイヤル)

### 案内 大切な命を守るために 献血のご協力をお願い

- 日時** 8月5日(木) 11:00~  
12:00・13:00~15:30
- 会場** 吉田町役場西側駐車場
- 問合先** 健康づくり課  
☎32-7000

### 募集 体操教室(第2期)の受 講生を追加募集します

- フィットネスエクササイズ(火曜日)  
**時間** 10:00~11:00  
**対象** 町内在住在勤の方  
**募集人数** 10人
  - ダンスエクササイズ(金曜日)  
**時間** 10:00~11:00  
**対象** 町内在住在勤の方  
**募集人数** 10人
  - 親子体操(火・水・木曜日)  
**時間** 10:00~11:00  
**対象** 町内在住の満2歳児  
とその保護者  
**募集人数** 各曜日5組
  - 幼児体操(木曜日)  
**時間** 15:30~16:30  
**対象** 町内在住の保育園・  
幼稚園の年長組  
**募集人数** 5人
- 募集期間** 7月27日(火)~29日(木)
- 受付時間** 8:15~17:00
- 受付場所** 総合体育館
- 注意事項**  
※親子体操、幼児体操説明会は、  
7月30日(金)16:00から総合体  
育館で行ないます。  
親子体操、幼児体操が申込み  
多数の場合、説明会時に抽選  
を行ないます。  
※受講料などの詳細は健康づく  
り課までお問い合わせください。
- 問合先** 健康づくり課  
☎32-7000

### 案内 脂肪燃焼!!「トランポ ウォーク教室」を開催

- 開催日** 7月21日(水)  
8月4・11・18日(水)
- 会場** 総合体育館2階剣道場
- 時間** ①もみじトランポウォーク  
(60歳以上の女性)  
10:00~11:00  
②男性トランポウォーク  
13:30~14:30
- 問合先** 健康づくり課  
☎32-7000





4



5



6

# 「地域ではぐくむ」を合い言葉に

吉田町子どもをはぐくむ地域教育推進事業

## 1 今月のイチオシ



1

1\_「片岡きらめき塾」は5月24日、図書館周辺の田畑でジャガイモ掘りと泥んこ遊びを実施。泥んこ遊びでは、旗の争奪戦「田んぼフラッグ」を開催。子どもたちは勝敗関係なく泥まみれで楽しんだ/2\_「住吉わっぱくらぶ」は5月22日、サツマイモのつるさしを実施。子どもたちは収穫を心待ちにしながらつるを植えた/3\_「自彊わくわく教室」は6月3日～5日、通学合宿を実施。地元のお寺に宿泊し座禅などを体験/4\_6月14日の平日に、自彊わくわく教室を実施。学校帰りの子どもたちは、宿題や自由遊びをした。この日は、おやつとして自分たちが収穫したジャガイモとタマネギを使ったカレーも振る舞われた/5・6\_「かわしりっ子わんぱくサークル」は5月23日、川尻っこ祭りを川尻会館で開催。子どもたちはゲームなどで楽しみ、竹とんぼ作りでは地域の方から手ほどきを受けながら挑戦



3



2

## 町

教育委員会が呼びかける「吉田町子どもをはぐくむ地域教育推進事業」は、平成16年川尻区を皮切りに平成17年に北区、平成20年に片岡区、そして昨年に住吉区が協議会を立ち上げ、今年度、町内4地区すべての地域がそろって工夫を凝らした子どもをはぐくむ事業をスタートさせました。

この事業は、自治会・子ども会・PTA・ボランティアグループなど地域の諸団体が連携して、「地域教育推進協議会」を設置し、住民が主導となって、地域で子どもをはぐくむ体制づくりを推進する事業です。

事業を推進する背景には、今日、核家族化や少子化の進行など子どもたちを取り巻く環境が激しく変化してきました。かつて地域社会には、豊

かな自然環境や遊び場、子ども同士、親同士、子どもと大人といったさまざまな人間関係や、地域固有の伝統や文化が備わっていました。これらは、子どもの社会性を育成し、健全な成長と発達に重要な役割を果たしてきました。現在は、都市化や、少子化の影響を受けてさまざまな体験の機会を日常的に得ることが難しい環境になってきています。このような現状の中で、心豊かにたくましく生きる子どもをはぐくむための環境の整備が求められています。

現在、町内の各協議会は、親しみやすい独自の名前を付け、住吉区では「住吉わっぱくらぶ」、川尻区では「かわしりっ子わんぱくサークル」、片岡区では「片岡きらめき塾」、北区では「自彊わくわく教室」として活動しています。

この事業では、「地域の子どもは地域ではぐくむ」を合い言葉に多くの地域の皆さんが中心となって事業計画を立て、通学合宿や楽しいイベントの開催や地域特有の伝統や文化を子どもたちへ伝えていきます。

問合せ先

教育委員会事務局  
☎33-2152



たより

## 食中毒予防、細菌に気をつけて！

食中毒は、以前は夏に集中して発生していましたが、最近是一年を通してみられるようになりました。その背景には、エアコンの完備や密閉性の向上で一年中暖かい住宅環境、輸入食品の増加、冷凍・冷蔵食品の大量流通などがあります。原因になる食品も生ものだけでなく、さまざまな加工品にも食中毒を起こす可能性があります。そのため食中毒は一年中発生しやすい状況にあります。特に5月から10月の間に多く、8月が一番多く発生しますので、この時期は特に注意が必要になってきます。

### 食中毒を防ぐには

- 細菌やウイルスを『つけない・ふやさない・やっつける』が食中毒予防の三原則です。そのために習慣にしてほしいのが、次の3つです。
  - 手をよく洗う
 

手から食品に細菌が感染しないよう、トイレの後、調理前、食事前などに十分に洗う。洗った後はペーパータオルや清潔なタオルで拭くこと。
  - 十分に加熱する
 

火を通すべき食品はしっかりと加熱し、細菌を殺す。目安は、中心部の温度が75℃で1分以上加熱することです。肉類などは中まで十分に火を通し、加熱しただけで済ませず、必要量だけ作り置きせず、必要量だけを調理する。
  - 食品をよく洗う
 

野菜や魚介類などは流水で丁寧に洗ってから調理すれば、食品についているかもしれない細菌を落とすことができます。



スープなどを再加熱するときも、温める程度ではなく、十分に火を通す。できるだけ作り置きせず、必要量だけを調理する。

食中毒は簡単な予防方法をきちんと守れば予防できます。

これらのポイントをきちんと行い、家庭から食中毒をなくしましょう。

## 必ず受けようがん検診 ～家族の健康は皆さんの幸せです～

町では子宮がん・乳がん検診受診率50%を目指してがん検診を実施しています。すでに集団検診は6月で終了してしまいましたが、個別での検診は予約により受診することができます。

初期の子宮頸がんは、自覚症状がなく、最近では、20歳代で発症するなど若年化傾向にあります。また、乳がんは、日本で1年間におよそ3万5千人の方が乳がんと診断され、40歳から50歳代の方が急増している状況です。

受診券を本年度対象者全員に郵送してあります。「2年に1度」の大切な検診です。この機会に必ず受診してください。

問合せ先  
健康づくり課  
☎3217000

### ●医療機関でも検診が受けられます

実施医療機関	実施時期	その他
榛原総合病院 ☎22-9309	予約期間：5月17日(月)～10月29日(金) 実施期間：12月28日(火)まで	・予約日に実施します ・榛原総合病院の受診券をご持参ください
小田原産婦人科医院 ☎32-5773	実施期間：12月28日(火)まで (子宮がん検診のみ)	診療時間 (月・火・水・金) 8:00～11:30・15:00～17:00 (木・土) 8:00～11:30
総合検診センター ☎054-636-6460	実施期間：12月24日(金)まで ※要予約	・予約日に実施します

安心して住みこころなれます

みんなで育てよう

## 介護保険

## 介護保険サービスをご利用中の方へ

### 利用料の軽減制度があります

要介護（要支援）認定を受けている方が介護サービスを利用するとき、利用料（利用者自己負担割合）は1割です。9割は介護保険で負担します。

ただし、「食費」「居住費（部屋代）」「日常生活費」に該当する分は、全額が利用者自己負担となります。この「利用料」について、次のような軽減制度があります。

### ①高額介護（介護予防）サービス費

●軽減される利用料  
すべての「介護サービス」の利用料のうち、月ごとに計算して基準額を超えた額

※「食費」「居住費（部屋代）」「日常生活費」は対象外

●対象となる方  
介護サービス利用者全員

※世帯の課税状況などによって基準額が決まります



②の認定証は水色

### ●対象となる方

のおよそ1/4  
「住民税非課税」「年間収入が150万円以下」「預貯金が350万円以下」などの条件をすべて満たす方

静岡県内のすべての社会福祉法人事業所は、利用料軽減制度に対応しています。平成22年6月時点で、全国ではじめて、県内すべての社会福祉法人事業者が軽減制度を実施することになりました。



### 申請方法

- ①は申請不要です。※該当となる方は、町からご連絡します。
- ②・③は、申請が必要です。役場の介護保険窓口まで申請してください。

### 問合せ先

高齢者支援課  
介護保険部門  
☎33-2106

### ②負担限度額認定

●軽減される利用料  
「施設入所」または「短期入所（ショートステ

### ●軽減される利用料

「社会福祉法人等が行う介護サービス」を利用する際の「利用者負担額」

### 軽減制度

### ③社会福祉法人等による利用者負担

軽減される利用料

●対象となる方  
世帯の全員が住民税非課税の方



③の確認証は白色





Tosyokan dayori

# としょかんだより

Vol.152

「小さな」アニメストチャリ  
「ティーコンサート」開催

図書館では8月に、子どもたちによるピアノを中心としたコンサートが開催されます。

- ・日時 8月29日(日) 13:00開場 13:30開演
- ・会場 視聴覚ホール 入場無料 全席自由
- ・内容 吉田町在住・在学の皆さんや町内の音楽教室に通う子どもたちによる音楽発表会
- ・共催 Yoshidaピアノシモ

子どもたちが演奏家となつて音楽を楽しむコンサートです。子どもたちと一緒にすてきな音楽のひとときをお楽しみください。



## 新刊紹介

農村ワーキングホリデーガイド  
鈴村源太郎／家の光協会



農家の生活を、泊り込みで丸ごと体験する「農村ワーキング・ホリデー」。その具体的な仕組みや内容、魅力などを各地の具体的な情報を交えながら、わかりやすく紹介しています。全国に広がりつつあるこの活動に参加したい人、受け入れる側として取り組んでみたい人、双方の立場から役立つ一冊です。人と農業とを繋ぐ新たな取り組みに興味を持たれた方は、一度この本を手にとってみてください。

## 映画会のお知らせ

8月の映画会は、『白石加代子「百物語」シリーズ 宵の二』です。入場は無料。整理券なし

7月 図書館休館日のお知らせ							8月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	1	2	3	4	5	6	7
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28
25	26	27	28	29	30	31	29	30	31				

開館時間10:00~18:00(毎週木曜日は19:00まで)  
\*●のついた日が休館日

でどなたでもご覧いただけますので、お気軽にお越しください。

日時 8月1日(日) 14:30~16:00

場所 視聴覚ホール

監督 鴨下信一

出演 白石加代子 ほか

内容 『白石加代子「百物語」シリーズ 宵の二』

近現代の日本作家の小説を中心に「恐怖」というキーワードを選び、それを白石加代子が朗読するという形で発売した百物語シリーズ。笑いあり、涙あり、ゾクゾクする、ドキドキして、ワクワクする、たった一人の極上のエンターテイメント。

## 催し物のご案内

- ◎交流ストリート
  - ・7月18日(日)まで ぼっかぼかの会活動展 (2階)
  - ・7月25日(日)~8月8日(日) 吉永美子スクラップブックング作品展 (1・2階)
- ◎おはなし会(2階おはなし室)
  - ・0~2歳向け 日時 7月21日(水) 11:00~ 8月4日(水) 11:00~
  - ・3歳~小学生向け 日時 7月17日(土) 14:30~ 8月7日(土) 14:30~
- ◎リサイクル雑誌の配布
  - 日時 7月21日(水) 10:00~
  - 場所 一般図書フロアカウンター前
  - 配布雑誌 2009年6月号
  - 対象 町民 1人5冊まで
  - ※お名前とご住所を記入していただきます。

図書館ホームページ <http://www.lib.yoshida.shizuoka.jp/> 携帯電話からは <http://www.lib.yoshida.shizuoka.jp/iliswing/i/>

C O O K I N G

## つくってみませんか 学校給食 メニュー

M E N U  
V o l . 5 2



### うなぎの散らし寿司

“うなぎ”は、町の特産物です。今年は7月26日が土用の丑の日となります。学校給食でも、この日に“うなぎのかば焼き”を使った、「うなぎの散らし寿司」を実施します。うなぎ重やうなぎ丼とは一味違った1品です。

#### ●材料(4人分)

- 酢飯
  - 米……………2合
  - A(合わせ酢)
    - 酢……………大さじ3
    - 砂糖……………大さじ2
    - 塩……………小さじ3/5
- 具
  - ゆでタケノコ……………60g
  - 干しシイタケ……………6g
  - ニンジン……………60g
  - 凍り豆腐……………5g
  - B(調味料)
    - しょうゆ……………大さじ1/2
    - 砂糖……………大さじ1
    - 粉末だしの素……………少々

- 水……………適宜
- 錦糸卵
  - 卵……………1個
  - 砂糖……………大さじ1/2
  - 塩……………少々
  - 植物油……………適宜
- うなぎかば焼き……………80g
- 冷凍枝豆……………100g

#### ●作り方

- ①米は洗い、普通に炊く。合わせ酢の調味料(A)を混ぜておき、炊いたごはんに混ぜ、酢飯を作る。
- ②干しシイタケ、凍り豆腐はもどしておく。ゆでタケノコ、ニンジン、もどした干しシイタケ、凍り豆腐

- はすべてせん切りにする。
- ③材料を鍋に入れ、調味料Bとヒタヒタの水を加え、煮る。材料がやわらかくなって、汁気がなくなるまで煮たら火からおろし、冷ましておく。
- ④卵に砂糖、塩を加え、薄焼き卵を作る。冷めたら、4~5cmのせん切りにして錦糸卵を作る。うなぎのかば焼きは、適当な大きさに刻む。枝豆は解凍して、さやから出しておく。
- ⑤①の酢飯に、②で煮た具と、うなぎのかば焼き、枝豆を加えて混ぜる。
- ⑥器に盛り、上に錦糸卵を散らす。

## 店報はいだん

ミシシ台少し片寄せ星まつる 松波 健

登出て小川賑わい初めにけり 杉崎 あさ

ところてん傾聴役に徹したる 横田 浅江

梅漬けて生き承らへる覚悟かな 若本ふぢ枝

梅雨晴れの海に大きな日の沈む 大石 双葉

合掌屋根水にもありて植田風 若ヶ谷恵樹

園谷へ流るるホルン山開き 菅原 末野

麦秋の果に連なる十勝岳 山本 三雪

黄昏の裏庭十葉の花白し 中村 禮子

足蹴辞し起して通る小判草 早川 和子

平城遷都跡巡る梅雨晴間 久保田房子

風薫る榮軒といふ別れあり 柴原 昌代

花卯木郵便バイクこぼし行く 原田紀美子

結納といふ遠出あり更衣 高橋 陽代

明け易し今日と云ふ日が待っている 岩塚甫有子

風涼し小町通りに娘車夫(鎌倉) 廣田みさ江

生い立ちにふるる話を望の夜 畑 絹枝

父の日と父だけ知りて暮れにけり 堀井 爪紅

## 人の動き

平成22年6月30日現在  
●総人口30,478人●

住民基本台帳 人口 29,492人 (前月比+31人)  
男 14,805人 女 14,687人

世帯数 9,727戸 (前月比+24戸)  
組数 539組 (前月比±0組)

出生 15 死亡 15  
転入100 転出 69

外国人登録 人口 986人  
男 461人 女 525人

地区	氏名	世帯主
住吉	塚本 順	本 史
川尻	山田 江	和 強
高橋	高橋 一	榮 一
石橋	石橋 文	文 一
増田	増田 喜	喜 一
杉本	杉本 作	作 一
曾根	曾根 延	延 一
神戶	神戶 本	本 一
片岡	片岡 本	本 一
川尻	川尻 本	本 一
住吉	住吉 本	本 一

\*6月1日~6月30日に、ご家族のご承諾を得た方のみ掲載しています。

あなたの税金が町をつくります!

**7月の納税**

固定資産税 第2期  
都市計画税  
国民健康保険税 第1期

8月2日(日)までに納めてください

納税は、口座振替が便利です

問合せ先 税務課  
収納管理部門  
☎33-2109





YOSHIDA

7月生まれ

かがやく笑顔



# Happy Birthday

ハッピーバースデー



あか だ こう ま  
**岡田煌舞くん**  
平成19年7月7日生まれ  
(3歳・片岡)

お兄ちゃん大好き♡まねっこ大好き♡恐竜好きも受け継いで♪いつまでも仲良くね☆



あき の み な  
**秋野水那ちゃん**  
平成21年7月30日生まれ  
(1歳・住吉)

ヨチヨチ歩き始めた水那。早くみんなて手をつないで散歩したいね!



はん だ こう た ろ う  
**半田浩太郎くん**  
平成20年7月19日生まれ  
(2歳・川尻)

時代劇大好きなワンパク坊主素直に大きく育ててネ。



すず き み は や  
**鈴木光隼くん**  
平成21年7月26日生まれ  
(1歳・川尻)

いつもかわいい笑顔をありがとう。いっぱい一緒に遊ぼうね。お誕生日おめでとう。



みず の そう た  
**水野蒼太くん**  
平成21年7月10日生まれ  
(1歳・住吉)

ねえねにいが大好き。家族み～んな蒼太が大好きだよ☆



はた なか そう じ ろ う  
**畠中創路郎くん**  
平成20年7月26日生まれ  
(2歳・片岡)

アンパンマンが大好き! ヤンチャな3兄弟の末っ子です。元気に大きくなってね♡

お子さんの  
かわいい笑顔募集!  
8月号の対象者

町内在住で8月に1歳から3歳になるお子さん(平成19・20・21年の各8月生まれ)を6人募集します。応募期限は、7月20日(火)17:00までとします。

なお、応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます。掲載が決定した方のみ、こちらから掲載についての詳細な書類を送付させていただきます。

応募・問合せ先 総務課 秘書広報部門 ☎33-2131

Editor's note

編集後記

サッカーW杯、日本代表ブルーの選手たちの活躍は本当に感動しました。▼今月の表紙は、6月26日に行われた親子元気アップ事業を取材したときの写真です。この日は、日本代表が決勝トーナメントに進出した時期となり、ブルーの服を着た子が選手たちのように大きく羽ばたいている様子を連想しながらシャッターを切りました。▼特集「科学への扉を開く」で紹介した「ちいさな理科館」は、8月7日にオープンします。▼子どもたちには、このすばらしい施設を積極的に活用してもらい、さらには、この町から科学者が誕生し、ブルーの選手たちのように世界で羽ばたき活躍してほしいと願っています。

総務課秘書広報部門 岩下聡